

今月の御教え

生きている間も死んだ後も天と地はわが住みかである。
生きてても死んでも天地のお世話になることを悟れ。

……「天地は語る」第五十五条……

解説 私達は、ふと「死んだ後はどうなるのであろう」と思うことがあります。普段は

日々の生活に追われて、深くは考えません。しかし私達は何時か必ず死を迎えます。そして、死ねば、心身とも完全な無に帰すとの事でありますが、自分の存在がこの世から全く消滅してしまうということには、底知れぬ不安と恐怖を覚えます。とって極楽浄土や天国・地獄といったことには馴染めません。そういった中で我が生神金光大神様の「生きてても死んでも天地のお世話になることを悟れ」との力強い教えは、有り難く、安心の心地が致します。この「死んでも天地のお世話になる」との金光大神様の御教えは、西条の初代大先生が、苦しみさまよう御霊をも救われて行かれた事実によって証明されています。しかしその事を直接見聞きしていない私達に、この「御教え」を本当に理解し悟ることができるでしょうか。その答えは私達各々の、日々の信心進修にかかっているのでありますから、この「御教え」を確と我が身に頂くべく、共に信心の稽古に勤しみましょう。